



計算のきまり

計算のきまり①

年 組 番
名前

- 1 かのんともっこが、500円玉を持って買い物に行きました。120円のジュースと170円のおかしを1つずつ買うと、おつりはいくらでしょう。

かのんの考え方

$$500 - 120 = 380$$

$$380 - 170 = 210$$

答え 210円



もっこくの考え方

$$120 + 170 = 290$$

$$500 - 290 = 210$$

答え 210円



- ①かのんの考え方を、1つの式に表しましょう。

= 210

- ②もっこくの考え方を、1つの式に表しましょう。

持っていたお金 - 代金 = おつり

500 - () = 210



ジュースとおかしの代金をひとまとまりと見ると、() を使って1つの式に表せるよ。
() のある式では、() の中をひとまとまりとみて先に計算します。

- 2 計算しよう。

① $700 - (240 + 80) =$

② $1000 - (800 - 150) =$

③ $800 - (290 + 40) =$

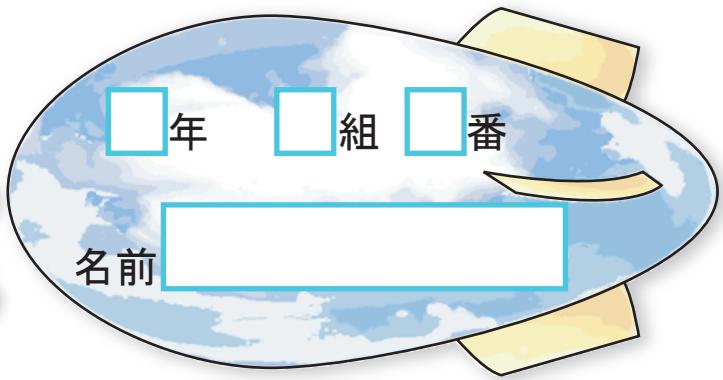
④ $500 + (400 - 70) =$



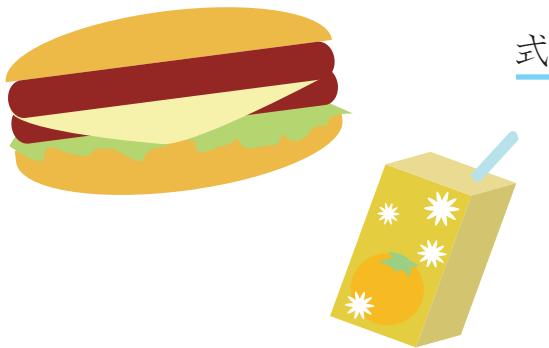


計算のきまり

計算のきまり②



- 1 1人に、120円のハンバーガーと80円のジュースを1つずつ買います。
1000円では何人分買えますか。1つの式に表し、答えを求めましょう。



式

答え

$$\text{持っているお金} \div \text{1人分のねだん} = \text{何人分}$$

- 2 計算しましょう。

$$① 900 \div (14 + 16) = \boxed{}$$

$$② (400 + 200) \div 30 = \boxed{}$$

$$③ 11 \times (64 - 56) = \boxed{}$$

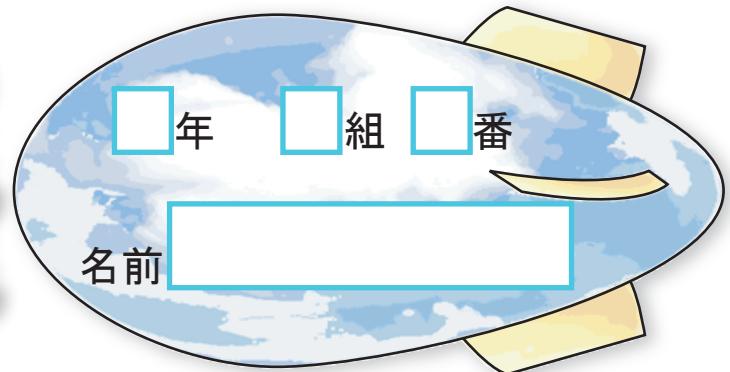
$$④ (240 - 90) \times 3 = \boxed{}$$





計算のきまり

計算のきまり③



次の問題を、それぞれ1つの式に表して答えを求めましょう。

① 1まい30円の工作用紙を5まい買って、200円を出しました。

おつりはいくらですか。

式

答え

② 2まいで900円のハンカチを1まい買って、1000円札を出しました。

おつりはいくらですか。

式

答え



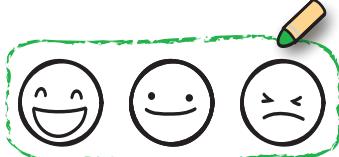
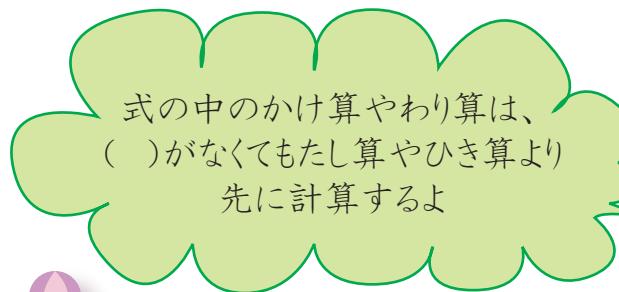
計算をしましょう。

① $10 + 12 \times 5 =$

② $200 - 50 \div 2 =$

③ $150 + 20 \times 6 =$

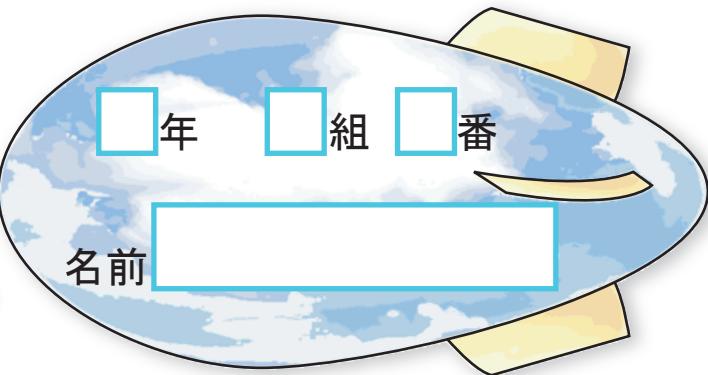
④ $500 + 440 \div 2 =$





計算のきまり

計算のきまり④



1 50円の切手を3まいと、80円の切手を5まい買いました。代金は全部でいくらでしょうか。1つの式に表して答えを求めましょう。



式



答え



()を使わない
で1つの式に
表せるね。



計算のじゅんじょ

☆ふつうは、左から順に計算します。

★()があるときは、()の中を先に計算します。

☆+、-と×、÷がまざっているときは、×、÷を先に計算します。



2 計算しましょう。



$$20 \times 5 + 7 \times 8 =$$



$$7 \times 7 - 6 \div 2 =$$



$$9 - 16 \div 4 \times 2 =$$



$$5 \times (9 - 6 \div 3) =$$



$$(6 \times 6 - 6) \div 3 =$$



$$8 \times (7 - 2) \div 4 =$$





計算のきまり

計算のきまり⑤

年 組 番

名前



計算には、いろいろなきまりがあります。 にあてはまる数を入れましょう。

① $14 + 82 = 82 + \boxed{}$

② $6 \times 24 = 24 \times \boxed{}$

③ $16 + 4 + 36 = \boxed{} + (4 + 36)$

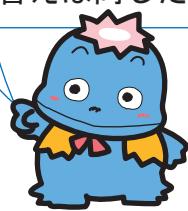
④ $18 \times 4 \times 25 = \boxed{} \times (4 \times 25)$

⑤ $12 \times 6 + 68 \times 6 = (12 + 68) \times \boxed{}$

2つの数を入れかえ
て計算しても答えは
同じだよ。



3つの数のたし算やかけ
算では、はじめの2つの
数を先に計算しても、あ
との2つの数を先に計算
しても答えは同じだね。



まとめてかけても、べつ
べつにかけて計算しても
答えは同じだね。



くふろして計算しましょう。

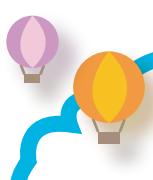
① $47 + 15 + 23 =$

② $3.8 + 52 + 6.2 =$

③ $6 \times 24 \times 5 =$

④ $106 \times 7 =$

⑤ $98 \times 4 =$





計算のきまり

計算のきまり⑥

年 組 番

名前



2×8 をもとにして、次のかけ算の積を求めましょう。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad 2 \times 80 &= [2 \times 8] \times 10 \\ &\downarrow \\ &= \boxed{} \times 10 \\ &= \boxed{} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad 20 \times 80 &= 2 \times 10 \times 8 \times 10 \\ &= [2 \times 8] \times [10 \times 10] \\ &\downarrow \\ &= \boxed{} \times \boxed{} \\ &= \boxed{} \end{aligned}$$

かけ算では、かける数が
10倍になると、
積も 倍になるね。



かけ算では、かける数と、
かけられる数それぞれが
10倍になると、
積は 倍になるね。



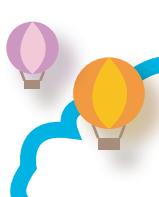
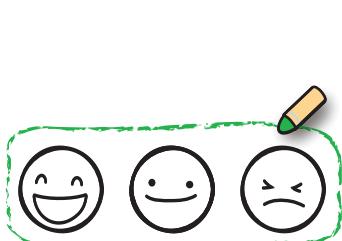
$8 \times 7 = 56$ をもとにして、次のかけ算の積を求めましょう。

① 80×7

② 8×70

③ 8×14

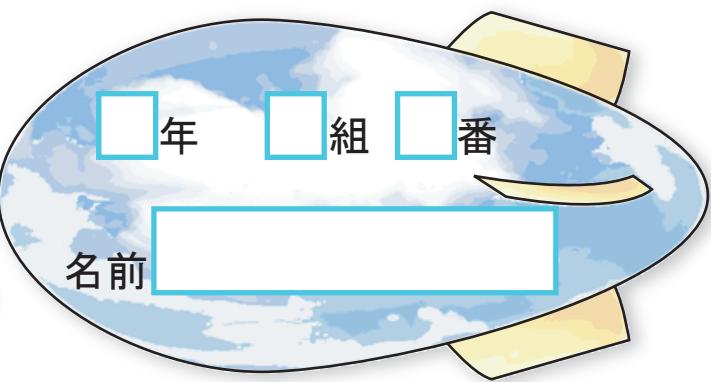
④ 16×7





計算のきまり

計算のきまり⑦



4、3、2、1の4つかずがあります。○の中に +、-、×、÷ をあてはめて、答えが0、1、2、……、9になる式を作りましょう。()を使ってもいいです。

1 4 ○ 3 ○ 2 ○ 1 = 0 → $4 \times (3 - 2 - 1) = 0$

2 4 ○ 3 ○ 2 ○ 1 = 1 → []

3 4 ○ 3 ○ 2 ○ 1 = 2 → []

4 4 ○ 3 ○ 2 ○ 1 = 3 → []

5 4 ○ 3 ○ 2 ○ 1 = 4 → []

6 4 ○ 3 ○ 2 ○ 1 = 5 → []

7 4 ○ 3 ○ 2 ○ 1 = 6 → []

8 4 ○ 3 ○ 2 ○ 1 = 7 → []

9 4 ○ 3 ○ 2 ○ 1 = 8 → []

10 4 ○ 3 ○ 2 ○ 1 = 9 → []

